

木更津市消防団だより



纏 まとひ

2015. 春号

回 覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2015年4月発行
VOL.25

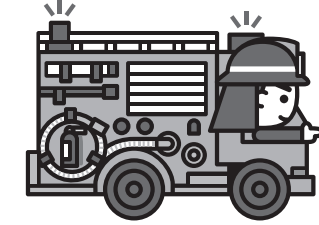


バック
ナンバーへ

第37回 早出し放水 競技大会

11月9日(日) 木更津市役
所西側駐車場で早出し放水競
技大会を開催しました。

同大会は、消防活動の初期
消火に必要な迅速・的確・安
全に重点をおき機関技術や消
防技術の向上を目的に実施し
ました。



《競技の結果》

- ポンプ車の部
- ▽優勝 8分団2部
 - (真里・下内橋・戸国)
 - ▽準優勝 1分団1部(中央)
 - ▽第三位 8分団6部(下郡)

- 小型ポンプの部
- ▽優勝 2分団4部
 - (大久保・下鳥田)
 - ▽準優勝 2分団2部(小浜)
 - ▽第三位 4分団2部(江川)
 - ▽第四位 7分団2部
 - (大寺・十日市場)
 - ▽第五位 6分団7部(見立)
 - ▽第六位 7分団3部
 - (井尻・曾根・牛袋野)



平成27年 出初式

1月11日(日) 午前8時30
分から木更津市役所西側駐車
場で開催しました。

式典では、消防団による
操法演技、早出し放水演技、
消防署による救助演技、各種
表彰の授与等が行われました。

操法演技



《優勝チーム紹介》

- 【8分団2部】ポンプ車の部
- 指揮者 川原 修
1番員 佐久間 博明
2番員 引藤 崇
3番員 金子 大輔
4番員 江澤 健治



部長コメント 吉田 好則

24年ぶりに悲願の優勝をす
る事が出来て非常に嬉しく
思っています。
最高の仲間と、心を一つに
取り組んできた結果を残せて
幸いです。これからの消防団
活動にも、この団結力を活か
し地元の為に活動していき
たいと思います。

《2分団4部》小型ポンプの部

- 指揮者 白石 裕也
1番員 鶴岡 孝
2番員 吉田 道弘
3番員 大竹 賢



部長コメント 鶴岡 洋

この2週間、怪我也無く練
習ができ、6年ぶりとなる悲
願の優勝が達成できて大変光
栄に感じています。
この結果を、今後の消防活
動に活かし、迅速な消火活動
が行えるように、地域防災に
貢献していこうと思います。

救助演技



早出し放水演技



春季消防演習

この演習は、春の火災シー
ズンを控え、激増かつ複雑多
様化する災害に対処するため
木更津市消防団地震災害対応
マニュアルに基づき、消防団



員の参集及び広報訓練後、携
帯電話が使用できない事を想
定し、トランシーバーによる
情報伝達訓練、各部門の連携
強化と指揮伝達の緻密化等を
テーマに中継訓練を実施し、
あわせて消防団員の士気高揚
を図るとともに、地域住民へ
の防火思想の普及に努めるこ
とを目的とし、実施いたしま
した。

平成27年度 年間行事予定

- 4月 辞令交付式
- 5月 全団員研修
- 5月 県消防学校入校研修
- 7月 第36回君津支部 消防操法大会
- 7月 第51回千葉県 消防操法大会
- 8月 第68回木更津 港まつり花火大会警備
- 11月 第38回早出し 放水競技大会
- 11月 消防団員指導員研修
- 12月 歳末特別警戒
- 1月 木更津市消防出初式
- 2月 春季消防演習
- 3月 第66回千葉県 消防大会

- 秋の全国火災予防運動
- 11月9日(月)～11月15日(日)
- 春の全国火災予防運動
- 3月1日(火)～3月7日(月)



消防団員を
募集しています

地域の
防災リーダー

皆さんは「消防団」を
ご存じでしょうか？

消防団員は、日頃は各自の
職業に従事し、いざ災害が発
生した時には、「自分たちの
まちは自分たちで守る」とい
う郷土愛護の精神に基づき、
火災・風水害等出動をはじめ、
予防活動・各種訓練等の防災
活動を行いながら、市民の身
体・生命、財産を守るために
活躍しています。

入団するには？
木更津市に居住、在勤、ま
たは在学する18歳以上で、健
康な人なら男女問わず入団で
きます。

問い合わせ先
木更津市消防本部消防総務課
☎(22)0119
またはお近くの消防団まで

火災事例から学ぶ

火災予防

火災の危険は、「あなたのすぐそばにあります。」

通常であれば見逃してしまいうような場面を見て、「危ない！」とピンと来る為には、過去の火災事例を1つでも多く知る事が最も有効な方法ではないかと思われます。

大きな事故も始まりは「小さな不注意」であることを知る事で、火災の危険を事前に予知して、ごく普通にそれを回避できる知識を身につけて頂きたいと思えます。

電気火災

・延長コードに過多の電流が流れ出火

▼原因概要

家庭の100Vのコンセントから延長コードを延ばし、そのタップから2種類の電気ヒーターの電源を取り使用していたため、延長コードに過多の電流が流れ発火・出火しました。

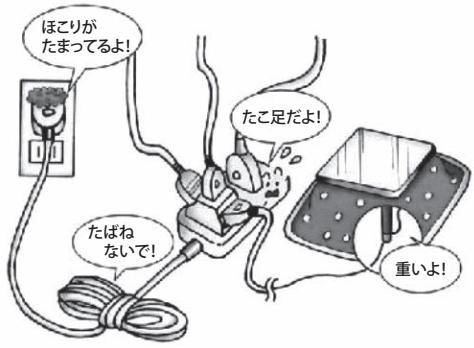
2つの電気ヒーターの消費電力は合わせて2000Wで

20Aで使用していたことになり、延長コードの定格電流は12Aでしたので、定格以上の電流が流れていたことになりました。

▼予防対策

許容電流以上の電流が延長コードに流れたため出火に至ったことから以下の点に注意しましょう。

- ・タコ足配線はやめましょう。
- ・電気機器の消費電力を考慮し、許容電流以上の電流が流れないようにしましょう。
- ・延長コードを束ねると発熱しやすくなりますので、コードは束ねないようにしましょう。



※許容電流は器具に記してあります

燃焼機器火災

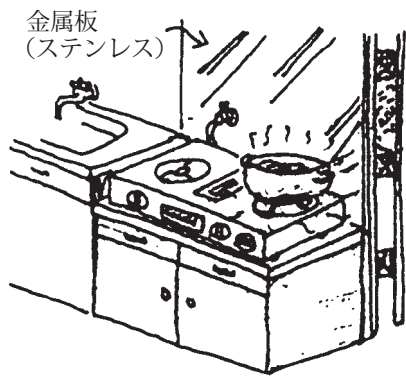
・コンロと壁が近く、低温着火で壁内部から出火

▼原因概要

台所でガステーブルを使い煮炊きをしていたところ、輻射で蓄積したステンレスからの伝導加熱による内部木材の低温着火で、タイルを施したコンロ側面壁の内側から出火しました。

▼予防対策

ガステーブルの火と壁の間に防熱板を立てるか、十分な距離を設ける。



▼予防対策

ガラスや陶器製の灰皿は、灰皿の内側と外側に大きな温度差を生じると破損することがあります。

このことから、こまめに吸殻を捨て灰皿に吸殻を溜めないようにしましょう。また、灰皿には水を張り、吸殻は完全に消すようにしましょう。



まとめ

ここで紹介した火災事例は、数多くある事例のほんの一部です。

火災の中には、単に不注意と呼ぶには気の毒だと思われる出火原因もあります。

時には意外な方向からやってくる可能性のある火災という災害から身を守るためにも過去の火災事例から学ぶことで、火災予防に役立てていただけると幸いです。

消防団員インタビュー



- 1 職業（職種）を教えてください
- 2 在籍年数と入団した時の年齢を教えてください
- 3 消防団の中でのあなたの役割(平成26年度)を教えてください
- 4 消防団活動の中で良かったと思う事を教えてください
- 5 消防団活動の中で辛かった事を教えてください
- 6 今後の抱負をお願いします



仲村 浩和

- 3分団3部(伊豆島・中尾はる野)
- 1 花屋
- 2 6年目 入団時33歳
- 3 団員
- 4 生まれ育った自分の街を、自分達で守る意義。木更津市内の地域で色々な世代の人達との交流など普通だったら知り合えない方々と活動を通して知り合える事。
- 5 冬の寒い日：乾燥した日は火災がおこりやすいので身も心も凍る思いです。夜中、早朝の出動：次の日の仕事を考えると、一瞬迷います。
- 6分団3部(畔戸)
- 大塚 秀人
- 1 農・漁業
- 2 4年目 入団時26歳
- 3 部長
- 4 普段交流のない地元や市内の人達と消防活動を通して交流を持てた事。機関講習



大塚 秀人

- や救命講習などを受講する事によって防災や救護の知識を深く知る事ができました。
- 5 台風災害などで深夜から詰所で丸一日待機したり、雨や風の強い中での巡回が辛かった。
- 職業柄、朝が早い為、夜行っていた操法大会や、早出し大会の練習が大変だった。
- 6 今後も訓練や講習を積極的に受ける事によって、知識を深めていき、万が一火災や、災害が発生した時に役立つ事ができる様に頑張っていきたいと思えます。
- 8分団2部(真里・戸国・下内橋)
- 吉田 好則
- 1 建設業
- 2 10年 入団時26歳
- 3 部長
- 4 消防団に入って年代の違う新しい仲間が増えた事です。
- 5 操法大会の練習ですね。



吉田 好則

7分団2部(大寺・十日市場) 佐久間 大和



佐久間 大和

- 1 事務
- 2 8年 入団時26歳
- 3 部長
- 4 操法大会、早出し放水大会に出場し、両方で入賞することができたこと。
- 6 自分が消防団活動を通じてつちかった知識を後輩達にしっかり伝えて、これからの消防団活動に活かせるもえたらと思います。